

明治学院大学言語文化研究所・日本映像学会映像教育研究会共催

# 『ソーシャル・メディアと トランスメディア・ナラティブ』

カナダの若手メディア・映画研究者フィリップ・ゴチエ氏をお迎えして、ソーシャルメディアにおいてフィクションのキャラクターの公式アカウントを作成することで、トランスメディア的なナラティブにどのような形で編入されていくかについて検討をし、物語論とメディア論を交差させたテーマで語っていただきます。



講師:フィリップ・ゴチエ(カナダ、クィーンズ大学)

翻訳:難波阿丹(聖徳大学)

通訳・ディスカッサント:佐藤元状(慶應大学)

司会:斉藤綾子(明治学院大学)

講演者プロフィール: フィリップ・ゴチエ(Philippe Gauthier) カナダ・クィーンズ大学、オタワ大学非常勤講師  
モントリオール大学映画学博士(ローザンヌ大学とダブルディグリー)、ハーバード大学ポスドク研究員(2013-15)  
専門分野:初期映画、メディア論、アニメーション

主要論文:

Philippe Gauthier, "A Trick Question: Are Early Animated Drawings a Film Genre or a Special Effect," *animation : an interdisciplinary journal*, Vol. 6, No 2, 2011, pp. 163-175. (「トリックの問題:初期の線画アニメーションは映画ジャンルか特殊効果か?」宮本裕子訳、『バンダライ』15号、明治学院大学大学院文学研究科紀要、2016年、65-78頁)

Gauthier, Philippe and André Gaudreault, "Christian Metz, le montage et les formes de l'alternance," *Cinemas: Journal of Film Studies*, vol. 26, no. 1 (2015), pp. 95-108.

Philippe Gauthier and André Gaudreault, "D. W. Griffith and the Emergence of Crosscutting," in Charlie Keil (ed.), *The Blackwell Companion to DW Griffith*, Hoboken, NJ: Wiley-Blackwell, 2017, pp.107-136.

日時:2018年5月25日(金)18時~20時  
会場:明治学院大学白金校舎本館3階1351 教室

交通アクセス:都営浅草線「高輪台」、南北線「白金台」下車徒歩7分、南北線「白金高輪」下車徒歩10分  
JR「目黒」より大井競馬場前行、「品川」より目黒駅行き都バス(品93系統「明治学院前」下車)

\* 予約不要、どなたでもご参加いただけます。直接会場へお越し下さい。  
お問合せ:言語文化研究所03-5421-5213